

平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

整理番号	82	事業名	手数料徴収事務所要経費		事業の性質別	義務的経費(一部裁量的経費)	区分	
予算事項名	大事項	手数料徴収事務所要経費		中事項	手数料徴収事務所要経費		部課名	土木部緑化推進課
事業開始年度	昭和 47 年度	根拠法令等	あり	<input type="checkbox"/> 法律・政令・省令名() <input type="checkbox"/> 道条例, 規則, 要綱等() <input checked="" type="checkbox"/> 市条例, 規則, 要綱等(函館市墓園条例)				
							電話番号	21-3431

1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	【目的】 東山墓園に係る墓地関係受付手続きに係る受付・指導業務や墓園手数料の徴収・収納業務などを行う。
	【必要性】 市営である同墓園の使用料や手数料収納業務や返還・貸付に関する申請・許可手続きなど必要な業務である。
内容	返還墓地候補者使用者の募集に関する業務, 墓地管理関係手続きに関する業務, 使用料・手数料に関する業務

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人, 千円)

		平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度予算	平成26年度決算見込	平成27年度予算	平成28年度予算要求
事業費 (A)		3,123	3,227	3,307	3,252	3,334	0
特定財源	国・道						
	市債						
	その他						
一般財源		3,123	3,227	3,307	3,252	3,334	
事業を実施するために必要な人件費 ※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合も0で表示されている場合がある。	職員	人工 0.50 1,074	人工 0.50 1,048	人工 0.50 1,003	人工 0.50 1,005	人工 0.50 1,085	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0				
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0				
	人件費(B)	1,074	1,048	1,003	1,005	1,085	0
総事業費計(A+B)		4,197	4,275	4,310	4,257	4,419	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
新規・承継・工事等申請	件	827	779	845	
返還墓地候補者の募集	回	1	1	1	
使用料・手数料の徴収	件	213	275	269	

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	定量的な成果指標はない。
------	--------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	当該業務は、墓園の使用料や手数料を徴収を適正に行うとともに、返還墓地の利用者を募集し、市民の利用に速やかに繋げている。
--------	-------------------------------------------------------------

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目		評価内容	評価内容の説明	評価項目		評価内容	評価内容の説明
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	市の代行として、責務を果たしている。	コスト・負担	コストの節減度	節減できている	適正な委託料や最低限の諸経費で業務を行っている。
	市の関与の妥当性	法令・条例等の根拠により関与が妥当			将来コスト増減見込み	現在と変わらない	
			受益者負担の適正度	適正			
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	委託化により、滞納整理等、夜間訪問可能なことから、収納率が上がっている。	執行方法	外部委託の可能性	すでに実施	外部委託を既に実施済みである。
	事業目的実現のための手段	現手段が最適			実施方法の効率性	図られている(今後の改善は難しい)	
評価結果から明らかになった課題事項など		少子化等で墓を返還する方が多くなっており、それに伴う手続き・相談も件数が増えているのが現状となっている。					

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 現行どおり継続する。
	現行どおり	(経費について) できる限り、経費節減に努める。

参考:他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	他都市事例なし
----------------------------	---------